

Kansai Geo-Symposium 2015

—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—

開催および広告募集のお知らせ

主催：(公社)地盤工学会関西支部，地下水地盤環境に関する研究協議会
協賛：(公社)土木学会関西支部，(公社)日本材料学会関西支部，
(公社)日本地すべり学会関西支部，(一社)日本建築学会近畿支部，
(公社)日本地下水学会，(一社)日本応用地質学会関西支部，
(公社)日本水環境学会関西支部，現場計測コンサルタント協会

地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会では，昨年に引き続き，共催で「*Kansai Geo-Symposium 2015* —地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—」を開催する運びとなりました．本シンポジウムを関西における地盤研究発表会のプラットフォームとするため，日々埋もれがちな貴重な計測データや地盤環境に配慮した工事事例・技術開発など実務的な内容を含めて，今年も幅広い分野をテーマとしております．これらの業務に携わる多くの技術者，研究者の皆様の多数のご参加をいただきますよう，ご案内いたします．

また，本シンポジウムでは論文集に掲載する広告を募集いたします．論文集はCD-ROM版で作成します．広告はPDFで論文集に収録するとともに，印刷物を当日配布するプログラムに添付します．皆様のご協力をよろしくお願い致します．

【行事参加】

G-CPDポイント：8.0

日 時：平成27年11月20日(金) 8:45~18:15

会 場：大阪市立大学 学術情報総合センター (大阪市住吉区 杉本キャンパス内)
大阪市住吉区杉本 3-3-138

交通：JR 阪和線杉本町駅より徒歩5分

参加費：正会員・特別会員・協賛団体の会員 5,000円
学生会員 2,000円
非会員 7,000円

定 員：180名

プログラム

8:45~8:50 開会挨拶 西垣誠(地下水地盤環境に関する研究協議会 座長)

【A会場】

8:55~10:35 セッション1 テーマ：計測技術・その他

座長：山田卓(大阪市立大学大学院)

- 1-1 MPS法を用いた津波越流による海岸構造物背後地盤の洗掘に関する数値解析
○村井和樹(神戸大学大学院)，澤田豊，河端俊典
- 1-2 稲わらの配合比が改良土の力学特性に与える影響について
○飯田悟(立命館大学)，大矢綾香，山戸貴嗣，藤本将光，深川良一
- 1-3 デジタルカメラによるノンターゲット式斜面自動変位計測システムの開発
吉田次男，柴田卓詞，藤原正明，○小野徹(ズームスケープ)，早川清，若木伸也
- 1-4 耐震性に優れ環境に優しい鉄鋼スラグ混合盛土の開発に向けた室内および現場施工試験
片岡沙都紀，澁谷啓，○植松尚大(神戸大学大学院)，河井克之，戎剛史
- 1-5 A Mechanical Method for Monitoring and Visualization of Small Displacements Using A Thin Bar
○Haihua Zhang(Kobe University)，Shinichi Akutagawa
- 1-6 薬液注入の効果確認を目的とした音響トモグラフィ探査の現場適用

○近藤政弘(西日本旅客鉄道), 坂本寛章, 仲山貴司, 澤田亮

10 : 45~12 : 40 セッション2 テーマ : 地中熱利用・防災

座長 : 神谷浩二(岐阜大学)

- 2-1 都市防災非常用井戸の調査・施工事例
黒田和男, 村山弘樹, ○奥野日出(アスカソイルコーナー)
- 2-2 大阪地域の上部洪積層(Dg1, Ma12)の250mメッシュモデルと地下水位低下による沈下予測
○新井瞬(西日本旅客鉄道), 大島昭彦, 山田卓, 堤杏紗, 濱田晃之, 春日井麻里, 近藤隆義
- 2-3 濃尾平野の長良川扇状地における地下水温の形成機構の考察
神谷浩二, 出村嘉史, ○土井万莉子(岐阜大学)
- 2-4 扇状地河川からの地下水涵養量の評価法に関する考察
神谷浩二, 大橋慶介, 谷田翔平, ○近藤貴之(岐阜大学)
- 2-5 地中熱ヒートポンプの熱交換量に与える地盤特性の影響
小林晃, ○安田逸平(関西大学), 森川俊英
- 2-6 SWS試験孔を利用した簡易サーマルレスポンス試験
○石垣拓也(東京都市大学大学院), 杉山由夏, 末政直晃, 伊藤和也
- 2-7 大阪平野における地下温暖化の実態
○有本弘孝(地域地盤環境研究所), 谷口真人, 濱元栄起, 岸本安弘, 水間健二, 小林晃

13 : 40~14 : 30 基調講演「既設道路盛土の維持管理手法～点検から耐震対策まで」

澁谷啓 (神戸大学大学院)

14 : 40~16 : 35 セッション3 テーマ : 地下水地盤環境

座長 : 勝見武(京都大学大学院)

- 3-1 水環境中における放射性物質モニタリングについて
○佐藤孝行(環境省 水・大気環境局), 林里香
- 3-2 水循環基本計画に基づく環境省の地下水保全施策について
○平沢重太(環境省 水・大気環境局), 高橋忠臣, 林里香
- 3-3 大阪湾沿岸地下水と下水道の相互作用についてー栄養塩類からみてー
○齋藤光代(岡山大学大学院), 小野寺真一, 伊藤浩子, 丸山豊, 谷口正伸, 金广哲, 勝見武
- 3-4 大阪平野とその周辺地域における地下水中の重金属等の含有状況について
○伊藤浩子(地域地盤環境研究所), 小野寺真一, 齋藤光代, 丸山豊, 金广哲, 勝見武
- 3-5 鉄バクテリアを利用した自然由来の重金属含有酸性水の処理事例
○小河篤史(奥村組), 三吉純男, 加納裕士, 増田信行
- 3-6 ソイルベントナイト遮水壁材料の拡散係数の評価手法に関する検討
田村成仁, 乾徹, ○中澤祐樹(京都大学大学院), 高井敦史, 勝見武, 増渕淳
- 3-7 リスク管理型土壌汚染対策の実現に向けた課題
○石原肇(大阪産業大学)

16 : 45~18 : 10 セッション4 テーマ : 土構造物

座長 : 片岡沙都紀(神戸大学大学院)

- 4-1 集水地形上の「高盛土補強土擁壁」の構造計画
○西岡孝尚(協和設計), 澁谷啓, 片岡沙都紀, 許晋碩, 渡邊浩幸
- 4-2 アップサイクルブロックによる盛土の耐侵食効果に関する越流実験
○堀本和宏(大阪大学), 植田裕也, 常田賢一, 嶋川純平, 森田晃司, 川本卓人
- 4-3 傾斜地盤上の道路拡幅盛土における変状とその対策に関する一考察
○原田紹臣(三井共同建設コンサルタント), 木下悦男, 篠原正男
- 4-4 すべり面解法における等安全率線の利用法
○宇野尚雄(岐阜大学名誉教授), 河野博, 益戸宏

- 4-5 築堤工事の設計・施工における地盤技術
南後和寛，田中徹，藤原克哉，○河野博(中央コンサルタンツ)，益戸宏，諏訪靖二，宇野尚雄

【B会場】

8:55~10:35 セッション5 テーマ:斜面防災

座長:小泉圭吾(大阪大学大学院)

- 5-1 熊野参詣道における数値解析による斜面安定性評価のための地盤モデルに関する検討
○石田優子(立命館大学)，木林幹，古根川竜夫，藤本将光，深川良一
- 5-2 地域研究成果の地元住民への還元手法としてのジオツーリズムの検討
○本塚智貴(和歌山大学)，江種伸之，吉野孝，平井千津子，後誠介
- 5-3 和歌山県東牟婁地域の熊野層群分布域における崩壊・土石流の実態と地形的特徴について
○辻野裕之(サンコーコンサルタント)，江種伸之，後誠介，谷垣勝久，岩瀬信行
- 5-4 誘電率法による飽和度の予測と評価
○下辺悟(日本大学)，齊藤準平
- 5-5 室内実験を用いた大規模降雨時における土中水分の変動特性の把握に関する研究
○飯田哲也(立命館大学)，藤本将光，小杉賢一郎，平岡伸隆，深川良一

10:45~12:40 セッション6 テーマ:「斜面動態モニタリングに基づく斜面安定性評価研究委員会」
特別セッション

座長:藤本将光(立命館大学)

- 6-1 砂質模型斜面上の異なる位置における変位と地下水位の計測に基づく斜面崩壊発生の予測
○笹原克夫(高知大学)，石澤友浩
- 6-2 平成26年8月に広島まさ土斜面で観測された降雨浸透と斜面の変形
○岩田直樹(中電技術コンサルタント)，荒木義則，中井真司，片山弘憲，柳崎剛，笹原克夫
- 6-3 斜面崩壊による労働災害の防止対策に係わる点検表と必要な措置としてのモニタリング技術について
○伊藤和也(東京都市大学)，吉川直孝，豊澤康男
- 6-4 道路法面における現地計測に基づいた道路規制基準の検討
○渡邊義裕(神戸大学大学院)，藤本将光，小山倫史，小林猛嗣，徳永博，倉岡千郎，中井卓巳，丸木義文，安藤貴志，深川良一
- 6-5 清水寺後背斜面における現地モニタリングの有用性の検討 –大規模降雨時の間隙水圧値と土壌雨量指数の比較–
○有光悠紀(立命館大学大学院)，藤本将光，壇上徹，平岡伸隆，石田優子，深川良一
- 6-6 模型斜面実験結果に基づく交通規制基準の改善に関する基礎的研究
○小泉圭吾(大阪大学大学院)，櫻谷慶治，小田和広，福田芳雄，竹本将，森下泰
- 6-7 斜面表層の傾斜変位の多点計測による崩壊予兆の監視
○内村太郎(東京大学)，王林，山口弘志，西江俊作，衛藤一平，陶尚寧

14:40~16:35 セッション7 テーマ:「南海トラフ巨大地震に関する被害予測と

防災対策研究委員会」特別セッション

座長:日置和昭(大阪工業大学)

- 7-1 液状化試験と各指針による液状化強度の比較
○永井久徳(鴻池組)，大島昭彦，岡二三生，日置和昭，甲斐誠士，佐川厚志，平井孝治，深井晴夫，河崎和文
- 7-2 大阪地域の表層地盤モデルを用いた揺れやすさマップの作成
○平井俊之(ニュージェック)，堤杏紗，大島昭彦，新井瞬，濱田晃之，北田奈緒子，後藤浩之，河井克之，中嶋勲雄
- 7-3 地盤情報を考慮した巨大地震時の盛土防災対策と防災点検における今後の課題

- 鍋島康之(明石工業高等専門学校), 深川良一, 遠藤信之, 川下光仁, 豊福恒平, 南部啓太, 藤原正明, 福塚健次郎, 地盤工学会関西支部 南海トラフ巨大地震に関する被害予測と防災対策研究委員会 部会1 第3チーム
- 7-4 南海トラフ巨大地震における大阪市内の鉄道盛土の耐震性評価事例
○吉川登代子(大阪大学大学院), 湊文博, 秦吉弥, 山田孝弘, 常田賢一, 飛田哲男
- 7-5 石油コンビナートにおける盛土による津波狭域多重防御の検証
○嶋川純平(大阪大学大学院), 常田賢一, 植田裕也, 小林拓磨
- 7-6 津波の防潮と避難のための盛土の活用に関する考察
○常田賢一(大阪大学大学院)
- 7-7 ロジスティクスの視点による南海トラフ地震時の紀伊半島のレジリエンス評価
○牧紀男(京都大学防災研究所), 奥村与志弘, 森内悟

16:45~18:10 セッション8 テーマ:地震防災

座長:後藤浩之(京都大学)

- 8-1 強震動の作用が津波避難に及ぼす影響について -1993年北海道南西沖地震による奥尻島青苗地区でのケーススタディから学ぶべきこと-
○秦吉弥(大阪大学), 湊文博, 山田雅行, 鋏田泰子, 小山真紀, 中嶋唯貴, 常田賢一
- 8-2 高密度地震観測・常時微動計測に基づく和歌山県広川町における地盤震動特性の評価
○湊文博(大阪大学大学院), 秦吉弥, 常田賢一, 鋏田泰子, 小山真紀, 植田裕也
- 8-3 長野県白馬村神城地区における高密度常時微動計測
○藤木昂(大阪大学), 秦吉弥, 村田晶, 湊文博, 常田賢一, 古川愛子, 一井康二
- 8-4 道路盛土のすべり変形評価における改良O型Newmark法の適用性の検証
三好忠和, 常田賢一, 魚谷真基, ○丹羽祥矢(大阪大学), 吉川登代子
- 8-5 液状化地盤中の地中埋設管路の変形挙動
○飛田哲男(京都大学防災研究所), 浦谷啓太, 芦野貴之, 鋏田泰子

【C会場】

10:45~18:10 技術展示

18:10~18:15 閉会挨拶 橋本正(地盤工学会関西支部 支部長)

シンポジウム参加申込み方法:

参加ご希望の方は、平成27年10月23日(金)までに地盤工学会関西支部HP (<http://www.jgskb.jp/>)よりお申し込みください。申込受付後、参加証、請求書および郵便振替用紙をお送りいたします。FAX、メールでも受付しております。なお、参加費の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願いいたします。

平成27年11月6日(金)までにご入金いただいた方には論文集(CD-ROM)を事前に送付いたします。また、論文集の印刷物(白黒版)をご希望の方は、一冊500円(当日配布)でご用意致しますので合わせてお申し込みください。

【広告募集】

- ・掲載料 : 1ページ10,800円(税込み, A4版)
- ・広告原稿 : A4版(単色またはカラー)
- ・掲載形式 : 広告は論文集(CD-ROM)に掲載します。その他、印刷物を当日の参加者全員に配布致します。
- ・技術展示 : 広告を申し込まれた方には、技術展示用のスペースをご用意致します。シンポジウム会場での技術展示をご希望の方は地盤工学会関西支部までお問い合わせください。

・ 申込み期限・方法 :

平成 27 年 10 月 2 日(金)までに、広告の内容予定、技術展示ご希望の有無などをご記入の上、書面またはメールでお申込みください。申込受付後、所定のフォーマット、請求書および郵便振替用紙をお送りいたします。なお、掲載料の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願い致します。

・ 原稿締切日 : 平成 27 年 10 月 9 日(金)

すべての申込み・問い合わせ先 :

(公社)地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪府中央区谷町 1-5-7 ストックビル天満橋 8 階 801 号室

TEL (06)6946-0393 FAX (06)6946-0383 E-mail : office@jgskb.jp